

一般社団法人大和森林管理協会 2023年度 事業報告書

自 2023年04月01日

至 2024年03月31日

1. 事業活動の全体的状況

今年度は対前年度で売上高がおよそ60%増加し、最終利益は5,884千円の利益、対前年度で5,227千円の増益となった。前年度から販売管理費などの支出も増加しているものの、それを上回る売上高の達成により、収益が改善した。

市町村林政事業では、奈良県内市町村と良好な関係を維持し、着実に事業を実施した。前年度から1件失注したものの新規に1件受注し、今年度は9市町村から、森林所有者意向調査や学校向け木工木育などの案件を受注、実施した。

森林調査評価事業では、前年度からは売上高、利益共に減少したものの、個人向け森林調査業務を実施し、個人向け森林評価調査及び森林売買仲介サービスを立ち上げた。

温浴施設運営事業は、前年度より天川村の指定管理を受け、今年度も堅実な施設運営を行った。また、自主商品の開発及び地場物産の販売に積極的に取り組んだ。

バイオマス事業では、薪ストーブの販売設置台数及び、薪ボイラー、薪ストーブのメンテナンス台数が伸長し、損益状況が改善した。増加した案件に対応すべく、新たに従業員を1名雇用した。

山主有志の会事業では、部会ごとに具体的な事業の実施を推進した。共同施業部会は、昨年度に引き続き川上村における作業道開設や搬出間伐を実施した。J-クレ

ジット部会は、吉野林業プロジェクトとして有志各位の所有森林の登録および認証手続きを行い、認証されたJ-クレジットの一部を販売した。輸出部会では、昨年度に引き続き欧州輸出に向けた市場調査やブランディング戦略の具体化を進めた。

寺社境内林事業では、檀原神宮の境内林整備を昨年度に引き続き受注した。支障木の伐採や日常見回り等の整備を実施し、管理マニュアルの作成や竹林整備業務を新たに請け負った。

2. 各事業について

- 陽楽の森

奈良セブンの森活動実施（年2回）

地域子ども食堂（毎月）

環境省自然共生サイト OECM 認定

- 温浴運営

天川村より天の川温泉センター指定管理事業受託

- 市町村林政支援

王寺町、斑鳩町、下北山村、香芝市、大和郡山市、奈良市

吉野かわかみ社中より森林情報整備業務受託（川上村）

吉野中央森林組合より意向調査業務受託（東吉野村）

檀原市中学校長会、檀原市小学校長会より木育プログラム事業受託（檀原市）

自伐型林業推進協会より、奈良市における地域林政アドバイザー業務のサポー

ト及び自伐型林業普及に向けたアドボカシー活動業務受託（奈良市）

- 森林調査評価

山林図面作成 1 件

林業架線講師紹介 1 件

- バイオマス

薪ストーブ販売設置 19 件

薪トーブメンテナンス受託 57 件

薪ボイラーメンテナンス 1 件受託

アクセサリー類、薪販売

- 山主有志の会

山主有志の会月次定例会 共同施業部会、輸出部会、J-クレジット部会

- 寺社境内林

樫原神宮

以上